

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんばんは。
常木ピーターパンです。

今日から6年目に突入ですが、最初のフレッシュな気持ちを忘れずに、今後も末永く投稿を続けていきたいと思います。

えーっと。
今日は年度始めということで、目標でも書いてみましょうか。

今年度の目標は、そうですねー。
やっぱり、ありきたりだけど、自分で好きになれる作品を書くことですかね。

以前は「〇〇賞で〇次通過！」とか、すごく具体的な目標を立てていたんですが、今年はそれはやめようかなーと。

結果がすべてという考え方をし始めると、その結果が出なかった時に、頑張れなくなってしまいますからね。

もちろんプロを目指している以上、自己満足で終わっちゃいけないとは思いますが、賞や選考の結果とは切り離れた別の部分で、ブレない基準を持つておくことも大切かなーと思います。

そういう前置きをした上で、あえて賞の目標を立てるならば、今年度の目標は電撃で通過することですね。

これまで5年間やってきた中で一番悔しかった出来事は、前回の電撃で1次全滅したことなので、今回は絶対にあの体験を繰り返したくないと思います。

送らなきゃ落ちることもないんですが、それじゃリベンジにならないですからね。
あえて前回と同じ本数を送った上で、悪い記憶をいい記憶に塗り替えたいです！

皆様、こんばんは。
ピッカピカの6年生、常木らくだです。

先週は三分咲きだったのに、あっという間に桜が満開。
気温も突然あたたかくなって、急に春らしくなってきました。

さてさて。
まずは毎月恒例のアレを紹介。

らくだ図書館（27）
<http://p.booklog.jp/book/84314>

例によってパブーのリンクですが、カッコ内は続けている月数なので、つまり今で27か月ということです。

長いっすよね……。
27か月はブログ歴で、投稿歴そのものは、60か月ですからね……。

でも、これだけ長い期間活動をしている割に、悪質な荒らしを受けたことは一度もないので、親切な読者様ばかりで自分は恵まれているなァーと思います。

「常木は反面教師」とか、「万年2次落ちしてる」とか、そういうコメントはありましたけどね（苦笑）

でもそれは、こちらの投稿歴を知った上での、愛ある罵倒だと思いますので、そういうのは逆に嬉しいです。

これからも、投稿者に寄り添うブログ（自分も投稿者ですが）として、可能な限り長く続けていければなーと思います！

うっほほーい！

まどマギ新編のDVD届いたぜ！

というわけで、まだ投稿作業の真っ最中（汗）ですが、さっそく開封して最初から視聴しました。

映画館も含めて、すでに通しで3回見ましたが、こんな感じですね。

- 1回目 ⇒ 普通に騙されて楽しむ
- 2回目 ⇒ 真相を知った上で構成を確認
- 3回目 ⇒ 構成を確認した上でもう一度騙されて楽しむ

投稿作業が終わったら、4回目を見ようと思います。

それとは別に、オーディオコメンタリーも楽しみです。

ちなみに内容と関係ない感想を言うと、オープニングの遊園地の冬の場面でチラッと出てくる、コート姿のマミさんが可愛い！（←瞬すぎ）

でも改めて思ったんですが、内容を知っていても（むしろ知った後の方が）楽しめるって、つくづくスゴイ作品ですね。

逆に自分の書いた小説を見返すと、2回も3回も楽しんでもらえるような話、どう考えても絶対に書いていないので、まだまだ道のりは遠いなあ……というため息が出ます。

はあ……。

もっと頑張ろ……。

とりあえず、心おきなく4回目を視聴するために、今は目の前の投稿作業に全力を尽くそうと思います。

「常木らくだ、電撃で勝負や！」という応援をいただきました。

せやな！

電撃で勝負や！

しかしコレ、「次こそ頑張れよ」と応援してくださっているのか、「オレと勝負せいや！」という決闘の申し込みなのか、どちらでしょうね？

いや、まあ、両方の勝負をすればいいのか。

うっしゅー！

負けへんでー！

それにしても、つくづく思うんですが、小説投稿って青春ですよ。

同じ目標に向かって日々切磋琢磨し、時に大きな喜びを分かち合ったり、時に方針の違いからすれ違ったり、ぶつかり合いながら涙と共に成長していく……。

ドラマチックですよ、本当に。

自分は部活とかしていなかったんで、今こそ本当に青春だなーと思います。

投稿以外にも好きなことは色々ありますが、ここまで刺激的な経験は他ではできないので、ツライ瞬間も実際ものすごく多いんですが、やっぱり今まで続けていて良かったですね。

なんだかんだで、小説を書くのって、やっぱり楽しいですからね。

楽しくなかったら、もうとっくにやめてますし、それが一番かなーと思います。

とりあえず、勝負に参加するためにも、今は原稿を頑張ります！（←まだ作業中）

こんばんは、らくだです。

記事タイトルの通り、電撃に投稿しました。

どうでもいいですが、レターパックはあくまでも、窓口で出す派です。

今回も、わざわざ大阪中央郵便局まで行って、窓口の兄さんに「よろしくお願いします！」と叫んで、その場でピッてしてもらいました。

ちゃんとネットで追跡できるのに、ポスト投函じゃ不安になってしまう、乙女のように繊細なワナビ心。

まあ、とにかく！

これで祭りに参加できます！

もちろん本来の目標はデビューで、祭りは副次的な楽しみですけど、やっぱり盛り上がりますからねー。

ブラウザを更新しすぎて、F5キーがテカったり（←経験者）

投稿作なのに続編を送っちゃって、こいつバカかよって言われたり（←経験者）

あと、偽コラージュに名前があったのに、本当の発表で名前がなかったり（←経験者）

まあ、4年前の話ですけどね……。

あの頃の自分は、思えば今よりもずっと、高確率で通過していたな……。

そんな思い出話はともかく、今回は投稿仲間が増えたこともあり、発表が今まで以上にドキドキ&スリリングです。

すでに投稿された皆様、よろしくお祈りします！

まだ作業中の皆様も、自分が言うのもアレですが、最後まで頑張ってください！

ザ・たこ焼き - 2014.04.06 Sun

本日は知人宅でたこ焼きパーティーでした。

自分は20年くらい大阪に住んでいますが、生粋の関西人というわけではないので、たこ焼き作りが得意な人は尊敬してしまいます。



作成中の様子。

たこ焼きって、生地を流した瞬間はグチャグチャで、どこが穴かも全然わからないのに、最終的にちゃんと丸くなるんですよねー。

知人がプロ級なので、自分は引っくり返しだけ参加しましたが、上手に引っくり返すのも結構難しい……。



材料の写真。

左からネギ、餅、チーズ、生姜、天かす、コーン。

手前はタコとキャベツで、写真には写っていませんが、この他にウィンナーも登場。

最初「餅!？」と思ったんですが、焼いたらいい具合に柔らかくなって、とてもおいしかったです。



完成ー！

外側はカリッ、中はトロ〜リ。

形もとても綺麗な丸になっていて、お店のたこ焼きに引けを取りません。

以上、たこ焼きパーティーの写真でした。

週末に送った原稿は、ネットで追跡したところ、無事に先方へ到着した模様です。

うっしー！

お疲れ様でした、自分！

例によって、ひとりごとブログなので、自分で自分をねぎらう展開。

ですが真面目な話、今回は間に合うかわからなかったんで、ちゃんと仕上がって本当によかったです。

というのも、今年の1～2月は色々な落選が重なって、投稿やめようかなーと思ってたんですよ。

いや、基本的に1年中落選なんですけど、その時は本当に色々重なってしまっ。

自分って、今まで何が楽しくて、小説を書いていたんだっけ？

こんなに何度も落ちまくって、ひたすらツライだけじゃん、と。

その時期に交流した方々には、激しいマイナスオーラを撒き散らし、大変ご迷惑をお掛けしました。

でもオリンピックの真央ちゃんのフリー演技を見て、「甘事いってる場合じゃない！」と猛反省し、2月下旬にモチベーションが超・復活しました。

こういうの、いいですよ。

本気で頑張っている姿が、たくさんの人を感動させて、立ち上がる力を与える。

今はこんなへっぽこ迷走ワナビですが、自分もいつかそんな風に、与える側になれたらいいなあと思います。

スーパーダッシュ改め、集英社ラノベ新人賞の、ウェブ投稿の受付が始まっています。

【募集要項ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/>

自分、旧ページを直接ブックマークしていたので、ずっと「coming soon！」のままだったんですよね（汗）

こんな直近になったのに変だと思って、トップページから改めて探してみたら、すごく簡単に投稿フォームへ辿り着けました。

しかも、3月20日から始まっていたという……。

いくらなんでも、気付くの遅すぎるだろ、自分……。

というわけで、今さらですが、特徴は以下でしょうか。

・ウェブ投稿の場合、選評はメールで届く

⇒切手がいらないのでお得ですね！

・本文もあらすじも、テキスト添付形式

⇒コピー入力形式の賞もありますが、別個にテキストの用意が必要です！

・会員登録不要、投稿フォームから直接アタックできる

⇒他のウェブ投稿の賞と違って、マイページからの結果確認はできない？

あと、これも今さらですが、ゲスト審査員がまどマギの新房監督なんですよ。

今回は出せる作品がないので、投稿を見送ることになりそうですが、選評も気になるし秋には参加したいなあって思います。

Windows XPに別れを告げて、Windows 8.1に移行しました。

うおおおん！

圧倒的な使いにくさ！

噂には聞いていたけれど、なんかこう、スマホかぶれしてますね。

慣れの問題を抜きにしても、昔のスタート画面の方が、絶対にわかりやすかったのに。

まあとにかく、やるべき作業は、ざっとこんな感じ。

- ・必要なソフトのインストール
- ・ブラウザのブックマーク登録
- ・音楽、写真などのデータ移動
- ・メールの設定とアドレス帳の移行
- ・Wordでよく使うボタンをツールバーに配置（←重要）
- ・自分の小説に出てくるキャラクター名や記号を単語登録（←重要）

この作業をするだけで、真面目に3日くらいかかって、ブログの更新が途絶えました！（超・言い訳）

まあでも、8.1は使いにくいですが、さすがにPCの動作は安定しています。

これまで使っていた10年前のXPは、電源を入れるとキューイーンという歯医者みたいな音がして、家族に非常に評判が悪かったですから。（リビングまで聞こえるらしい）

というわけで、投稿も終わったことだし、今後は新しいパソコンで頑張ります。

キーボードの間隔が違うので、タッチタイピングで、ミスリやすいですけどね。
もしブログが変な風に誤字っていたら、こっそり教えてくださると嬉しいです。

皆様、こんばんは。

趣味はブログ更新の、常木らくだです。

5日前にも書きましたが、4月10日の記事となれば、これを語るしかありません。

というわけで！

改めての報告ですが、電撃へ投稿しました！

こんなことを言うのも凶々しいですが、今回は結構いい感じだと思います。

何度もしつこく書いている通り、自分は今年で6回目の参加なのですが、電撃に関するマイ通過予想は結構当たるんですね。

準備不足の自覚が充分にあった去年は1次落ちで、よく頑張ったと思えた回には3次まで行ったという。

そももって、今回はよく頑張ったと思っているので、たぶんいい結果が出るんじゃないかなっていう予想。

まあね……。

こうして投稿直後に展望を語ると、フラグ臭が半端ないですけど……。

でもやっぱり、他の方々の投稿宣言を見ると、なんだか嬉しくなりますよね。

〇〇さんも××さんも、1年間頑張っていたんだなあ、っていう。

できることなら、一緒に通過したいなあ、っていう。

そんなわけなので、7月10日が、怖いけれど楽しみです。

今から頑張ることはできませんが、投稿された皆様は、共に発表祭りを楽しみましょう！

友達と遊んでいる最中に何気なくスケジュール帳を確認したら、締切りの予定がうっかり目に入って、自分はワナビなんだと絶望する現象に誰か名前をつけてください。

そうだった……。

帰ったら原稿やらないと……。

と思う瞬間が非常にイヤなので、2014年からは、手帳を2冊持つことにしました！

手帳の使い分けって、格好よくないですか？

仕事用とプライベート用を分けるのが、できるオトナの常識だよーみたいな。

それで2冊を用意して、3か月ほど経過したわけですが、現状はこうですね。

執筆用の手帳

- ・ 上段に作業予定を記入
- ・ 下段に進捗枚数や反省を記入
- ・ フリーページに設定や構成をメモする
- ・ シールや蛍光マーカで見やすさを追求
- ・ 執筆中の作品の資料を折り返しに挟み込む
- ・ 毎晩寝る前に確認して自分の現状を客観的に把握

プライベートの手帳

- ・ 白紙

うん！

できるワナビはこうでなくっちゃ！（違）

そんなわけで、2冊持ってもあんまり意味はなかったので、来年からは普通に1冊に戻そうと思います。

皆様、こんばんは。

急に気温が暖かくなり、満開だった桜の木々も、すっかり緑になってきました。

さてさて。

何度も繰り返し書いている通り、電撃の締切りが終わりましたが、コミック部門については5月30日が締切りです。

あと、第22回の受付開始は、6月10日だそうですよー。

【コミック部門・応募要項】

http://asciimw.jp/award/taisyo/comic_apply.html

マンガは無関係だと思ってうっかりスルーしがちですが、実はこの賞、原作をテキストで送ることもできるんですよ。

詳しくは上記参照ですが、DP（42字×34行）換算で、規定枚数は10枚以内です。

小説部門の下限である15枚より、さらに5枚ほど少ないわけです。

10枚とか、主人公を登場させただけで、普通に枚数オーバーしそうですよね……。

その圧倒的すぎる短さで、どうやって話を伝えれば……。

ですが逆に、「設定や内容に自信があるけれど、長い文章を書くのはニガテ」という方には、このコミックの原作部門はドンピシャのような気がします。

しかも小説部門と同様に、1次通過以上で、評価シートがもらえます！

というわけで、マンガ化できそうな掌編のネタをお持ちの方は、是非参加を検討してみてはいかがでしょうか？

何気なく自分の作品を読み返したら、スーツを脱いでワイシャツ姿になったキャラが、スーツの内ポケットから物を取り出す描写を発見！

わあ、すごい、手品みたいだー（棒読み）

なんかね……。

こういう瞬間ってシヨンボリしますよね……。

落ちる場合はもっと根本的な理由で落ちるのであって、それが原因で落選が決まったりはしないと思いますが、それでも矛盾はゼロに越したことはないですからね。

あと、カバンや荷物を持っているはずのキャラが、両手でアクションしているのも頻繁にやるミスです。

たぶん、アレですね。

投稿前に重点的にチェックするのは、一文ごとの細かい文章構成や、ストーリー全体に破綻がないかどうか。

なので誤字脱字でもなく、ストーリーの鍵でもない矛盾は、何度読んでもスルッと見落としちゃうという。

逆に投稿が終わった後は、細かい部分のチェックはしないで、純粋に内容を想像しながら読むので、隠れていた問題が山のように見つかるんですよー。

いや。

ですよーとか、明るく言ってる場合じゃないですね。

完璧な原稿というのはなかなか難しいですが、入念なチェックで矛盾点を減らすことは確実にできるので、これからはもっと気を付けようと思います。

桜の通り抜け - 2014.04.14 Mon

大阪造幣局の「桜の通り抜け」へ行ってきました。

ウチの近所の桜はもう完全に散っていますが、おそらく種類が違うのか、造幣局は今がまさに見頃という感じでした。



桜の通り抜けは、造幣局の中にある桜並木を、文字通り「通り抜ける」イベントです。立ち止まったり座ったりして、花見をすることはできません。

それにしても、天気がいいこともあって、平日なのにすごい人出ですね。



見上げれば、満開の桜！

こういう状態が500mくらい続きます。

さすがに桜の名所だけあって、非常にぜいたくな光景ですね。



こちらは別の種類？

白っぽいピンクもいいですが、濃いピンク色も華やかです。

それにしても、花の撮影というのは、どうしてこうも難しいのか……。



もったいないくらい満開！

そうそう。

人が多すぎるせいか、救護所がありました。



ご気分の悪い方はお申しで下さい。

頼もしいですね！

落選した時に利用しようかな？（違）



オマケ。

帰り道に見えた大阪城。

造幣局の桜の通り抜けは、今年の開催は、11日から17日までです。

写真の通り今がちょうど見頃なので、お近くの皆様はいかがでしょうか。

公式ホームページ

<http://www.mint.go.jp/enjoy/toorinuke/sakura-osaka.html>

スマホ版ドラクエ8をプレイするためだけに、ずっと悩んで買えなかったiPadを衝動買いした自分は、ドラクエプレイ歴27年ですのでよろしくお願いします。

え、年齢？

それでドラクエ愛を示せるなら、別にバレたって構いませんよ！

そういう理由で買ったiPadなのですが、試しに自分の原稿を入れてみたら、非常に読みやすく感激しました。

あ、いや、自分の小説が読みやすいわけじゃないですよ。

見映え（表示）の問題として、見やすいっていう意味です。

これ、いいですね。

原稿をPDF化して、普通に表示しているだけなんですけど、すごくいいです。

前にスマホでチャレンジした時は、読み直しなんてとても不可能な状態で、すぐにやめてしまったんですよ。

なんだかんだ言っても、やはり画面が小さいので。

文字を拡大表示したら、当然ながら、見える範囲も狭いですし。

しかしタブレットなら、ほぼ原寸大の状態でページが一画面に収まるので、読み直しが非常に快適！

おまけに紙と違ってかさばらないし、キンドルに比べれば頭出しも快適だし、もっと早く気付いておけばよかったです。

タブレットを使って、応募原稿の読み返し。

自分がここで勧めても、かなり今更かもしれませんが、皆様も是非いかがでしょうか？

iPad で自分の書いた小説を読み直す

↓

ページめくりの操作に失敗して単語をタッチ

↓

何故かスーパー大辞林のダウンロードが始まる

↓

辞書が表示されるようになって大喜び (←今ココ)

イエーイ！

手先が不器用なせいで、便利な機能を大発見！

コレ、いいですね。

無料の辞書アプリは多数あるものの、読みながらタッチするだけで正確な意味が見られるっていうのは、推敲時に超・役立ちそうな予感。

あ、ちなみに有料アプリとかではなく、普通に Apple 公式の iBooks です。

まあ、調子に乗って色々な単語を調べまくっていたら、用法を間違っている箇所を見つけちゃいましたけどねッ！

はあ……。

投稿後に間違いを見つけて、一人でへこむの、これでもう何回目だろう……。

でもやっぱり、当たり前ですが、辞書で調べるのは大切ですね。

自信のない単語ならちゃんと調べますが、堂々と違う意味に思い込んでいる単語って、こんな機会でもないと発見できないので、また間違いを見つけてへこむかもしれませんが、これを機にチェックしてみようと思います。

前々回の記事に対して、「30代だったんですね」というコメントが、想像していた以上に集中したんですが……。

ええーい！

それよりドラクエプレイ歴27年に注目してくれ！

親が帰ってきたので急いでファミコンの電源を切ろうとしたけれど、ふっかつのじゅもんを書き取るのに手間取ってバレてしまった……なんていうのは、昭和の子供達にとってよくある日常的な出来事でした。

その当時に改めて思い出すと、「セーブデータ1個しか作れないドラクエ9はクソゲー」とか言っちゃう最近の子供は、忍耐力が足りないと思います。

え？

過去語りからの説教はウザイ？

それから年齢に関して、「驚きました」という意見とは逆に、「知っていたよ」という声もありました。

何故だ！

どうして常木の年齢を知っている！

まあ、ドラクエ3発売時に小学生だったとか、微妙に年齢バレするような話を、割とちょくちょく書いてますからねー……。

言ってみれば無防備なポロリですね。

拾う方はまったく嬉しくないと思いますが。

とにかくそんなわけで、大人の渋みを感じさせるワナビを目指して、今後も頑張ります。

デビュー後の目標 - 2014.04.18 Fri

こんばんは、らくだです。

投稿ブログの世界最長記録を、かなり真剣に目指しています。

さてさて。

このブログの読者はほとんど投稿者の皆様で、投稿者である以上夢はデビューだと思いますが、その先の具体的な目標って何かありますか？

自分の場合はこんな感じです。

下へ行くほど無理度が高くなります。

- (1) 小説家デビュー
- (2) 投稿時代を振り返ったエッセイを刊行
- (3) コラムの連載や、ラジオへの出演など、多方面でマルチに活躍
- (4) お金持ちになった後、投稿者が集まる憩いの場、リアルらくだ図書館を設立
- (5) 図書館内にカフェを開業し、執筆の第一線を退いた後、ワナビアドバイザーに転身

へっ……。

どんな無謀な夢でも、言うのは無料だけ……。

まあ自分の現状を考えると、(1)へ辿り着けずに一生を終える可能性が、冗談ではなく普通に濃厚ですけどねッ！

いいんです。

自分があきらめたら、そこで試合終了です。

あきらめていなくても、すでに終了間際のような気もしますが、それは錯覚に過ぎないと信じたいです。

以上、自分を励ますための、デビュー後の目標ぼっち語りでした。

昨日のブログを投稿した後、バカだと誤解されたらどうしようと不安になったけれど、実際にバカだからそう思われても誤解じゃないと気づき、深く考えるのをやめました。

こんばんは！

ドリーマー常木です！

そんな自己紹介はさておき、早いもので、4月も下旬を迎えますね。

今週は発表（のはず）だった賞が2つもあって、1週間ずっとソワソワしていたのに、土曜日まで待っても結果ページは更新されず……。

むー。

来週なのかなー。

そんなわけでブログのネタに困った挙げ句、過去回想や夢語りをしてしまい、年齢バレしてコメント集中という事態に。

うん！

一言で表現すると「自爆」だね！

とにかく来週も引き続き発表待ちですが、今は割と投稿のテンションが落ち着いていて、あんまりガツガツした心境ではないので、F5連打などはせずに気長に待ってみようと思います。

あ、夢の件は話を盛りましたが、小説投稿ブログの最長記録は、本気で目指していますので皆様よろしく！

狙うはギネスブックです。

何年続けたら最長なのか、自分でも全然わかりませんが、前進あるのみで頑張ります。

たこ焼きパーティー - 2014.04.20 Sun

本日はたこ焼きパーティーでした。

つい最近もやった気がします、週末にたこパをせずにはいられないのが、大阪人の習性というものです。



レッツトライ！

まずは生地を流し込みます。

ちなみに自分は、先々週同様、食べる専門係です。



大胆に具を投入。

左側の余ったスペースでは、ソーセージを焼いています。

結構広いので、たこ焼きと同時進行で、焼き肉パーティーもできるかも？



ひっくり返す途中。
いい色に焼けていますね。

そして、つまみ食いによって、徐々に減っていくソーセージ……。



完成ー！

この後、ホットケーキの粉を用意して、たこ焼きプレートで焼いてみました。
初めてなのでドキドキですが、ちゃんと焼けるでしょうか？



生地を流し込んで、具を投下した様子。

乗っているのは、チョコレートやコーンフレークなんですが、パッと見たら完全にたこ焼きと一緒にですね。

そして数分後、無事に完成ー！



生地が固まりやすいので、たこ焼きよりも簡単でした。

味はベビーカステラのように、特に具を入れなくても、普通に甘くておいしかったです。

たこ焼きを食べた後は、ホットケーキ（ホットボール）で、スイートなティータイム。

イチゴやバナナを入れても、きっとおいしいと思うので、また挑戦してみたいです！

皆様、こんばんは。

趣味は日記書きの、常木らくだです。

本日、富士見ファンタジアの1次発表がありました。

自分は送っていませんが、せっかくなので、リンクを貼っておきます。

【結果ページ】

<http://www.fantasiataisho.com/contest/27th.php>

通過本数は…… 116本！

しかし今回は、昼過ぎにいったん発表された後、ページの内容にミスがあったようで、緊急メンテナンスという流れになりました。

これ……。

表示ミスで通過していたのに、実際は落選だったとか、やり切れないですよね……。

某掲示板の偽コラージュに名前があって、その直後の公式発表で名前がなかった……というのは、ある意味祭りの様式美として楽しめますが、公式サイトに載っている情報は疑うはずもないですからね。

一投稿者の分際で言えた身でもないですが、こういう事故は賞の信頼が揺らぐことにもなりかねないので、サイトの管理は色々と複雑で大変なのだろうと思いますが、なるべく起こさないで欲しいと思います。

ともあれ、通過された皆様は、おめでとうございます！

ダメだった皆様も、落ち込んだ後は気分を切り替えて、さらに上を目指しましょう！

自分が待っている賞はまだなので、今週は、引き続き結果待ちをしようと思います。

こんばんは、らくだです。

好きな食べ物は、すっぱいブドウです。

今週は発表待ちだ〜と騒いでいるうちに、オーバーラップの結果が更新されました。

【発表ページ】

<http://over-lap.co.jp/bunko/award/2013/>

応募総数 451 作品

1次通過 64 作品

通過率 約14%

1次通過された皆様は、おめでとうございます！

ダメだった皆様（自分含む）は、めげずに次へ行きましょう！

でも、アレですね。

結果については残念ですが、ウェブ投稿に参加したのは完全に初めてだったので、色々と新鮮な感覚でした。

これまでの投稿は、

「落選 ⇒ 落ちた理由を想像してへこむ ⇒ 選評ゲット ⇒ もう一度改めてへこむ」

だったんですけど、落選と同時に落ちた理由がわかると、ある意味スッキリです。

もちろんダメージは大きいんですが、2段階でへこまなくていい部分は、打たれ弱い自分にとってありがたいことかもしれません。

というわけで今回は無念の落選でしたが、まだまだ大好きな投稿をやめたくないで、これからも前を向いて頑張ります！

自分がこれだけ何年も落選続きなのは、「らくだ」という落を連想させる名前が原因かもしれないので、「とおる」に改名してもいいですかね？

こんばんは！

常木とおるです！

それにしても、昨夜は慌てましたねー。

こんな夜遅くに発表があるわけないと思って、ビールを飲んでヘラヘラしていたら、まさかの23時更新キタァァァァ！

しかも何故わかったかという、「1次発表しました」という、公式メルマガが届いたから。

おかげで昨日はヤケ酒となったわけですが、こうして発表後すぐに知らせてくれるなんて、投稿者に親切な賞だなあーと思います。

あと今月は発表2つと言いましたが、改めてよく調べてみたら、もう1つの発表は5月みたいです。

あ！

落ちたからお茶を濁しているわけではないですよ！

それはないです。

誰にも質問されてないのに、自分から喜び勇んで、落選報告する人間なので。

まあとにかく、今月はもう発表もないので、まったりと過ごそうと思います。

以上。

常木とおるでした。

タイトルに書いた通り、えんために投稿しました。

去年のこの時期は、ビーンズ (3/31)、電撃 (4/10)、ヒーロー (4/15)、えんため (4/30)、えんためガールズ (4/30) に投稿したんですよね。

今考えると、狂氣的です。

全部が新作ではないとはいえ、ウルトラハッスル状態でした。

でも……。

でもね……。

どれだけたくさん投稿しても、全部落ちたら意味がないよッ！

はい。

強調したい文章なので、赤色に塗ってみました。

いえ、もちろん、結果だけがすべてではないと思いますよ。

どれだけ全力を尽くしても、色々な要因が重なって、落選することはありますし。

ただ去年までの自分は、1つの作品に全力を詰め込むというよりも、たくさん送ることで安心感を得ていたので、そのスタイルは猛烈に反省したってわけですよ。

そんなわけで、今年の4月の投稿は、電撃とえんために集中しました。

えんためも無理かと思っていたんですが、足りなかった部分の書き足しが終わったので、どうにか無事に応募することができました。

1つの作品に全力を込めるって、考えてみれば、当然のことなんですけどね。

長く投稿を続けていると、その当然を忘れそうになるので、気を付けようと思います。

たまには少し趣向を変えて、こんな話題はどうでしょう。

【第2回ご当地メシ決定戦】

<http://gotouchi.yahoo.co.jp/>

ジャジャーン！

好きなご当地メシに投票する、期間限定の、ウェブ上のイベントです！

ジンギスカン（北海道）、もんじゃ焼き（東京）、タコライス（沖縄）など、各地の名物料理がエントリーしていて、見ているだけでもお腹が空いてきます。

ああ。

決してヤフーの回し者ではありませんよ。

ましてや、ブログがネタ切れなわけじゃないですからねッ！

それから、このサイトに載っている、ウラ県民性診断が面白いです。

10個の質問に答えて進んでいくと、自分のウラ県民性を教えてくれます。

【ウラ県民性診断】

<http://gotouchi.yahoo.co.jp/diagnosis/index.html>

さっそく正直に回答してみたら、自分は岐阜県と診断されました。

「真面目で純粋だが、なかなか人を信用せず、他人に気を許さない」だそうです。

た、確かにそうかも……！

以上、ご当地メシ決定戦&県民性診断の紹介でした。

皆様も自分自身の隠れた県民性を、占ってみてはいかがでしょうか。

【横浜 1】野毛山動物園 - 2014.04.26 Sat

土曜日から月曜日の3日間、横浜旅行へ行ってきました。
これから数日間かけて、ちょっとずつ、写真を載せていきます。

最初に紹介するのは、こちらのスポットです！



横浜市立野毛山動物園。

ここには世界最高年齢を誇る、フタコブラクダがいるそうです。
らくだを名乗る人間として、見逃すわけにはいきません。



野毛山動物園は、こんな世の中にも関わらず、なんと驚異の入園無料です。
チケット売場もゲートもなく、右の入口から、誰でも自由に入れちゃいます。

太っ腹ですね～。



入ってすぐにあった、花と動物のオブジェ。

おお！

順路に沿って進んでいくと、さっそくキリンさん登場！



なんか、こっち見てる？

しばらく眺めていたら、お座りが見られました。

キリンの座る姿って、少し珍しいですね。



キリンの横には、シマウマが↓

ちなみに展示動物は、約90種類だそうです。
無料だからといって侮れない充実っぷりです。



あれ？

この写真を見て気付いたけれど、シマウマって、タテガミも白黒なんですね。

そして、次は……。



ワラビーです。

ワナビーではありません。

近くにはペンギンの池もありました。



そして、噂のラクダですが……。

名前はツガルさん。

推定38歳で、人間の年齢にすると、100歳を超えるそうです。



写真ではわかりにくいですが、「おおっ」と圧倒される大きさ！

高齢のせいか関節炎を患っていて、立ち上がれないということですが、これからも元気に長生きして欲しいですね。



以上。

野毛山動物園でした。

【次回へ続く】

続いては、ランドマークタワーを紹介します。

高さ296mの超高層ビルで、言わずと知れた、横浜のシンボルの建物です。

それでは、レッツゴー！



目指すは69階の展望台です。

入口は空いていて、すぐに入れました。

天気が快晴なので、期待が膨らみます。



分速750mのエレベーターは、日本最速だそうで、あっという間に展望台へ到着。

ドキドキ……。

恐る恐る下を見ると……。



帆船日本丸が見えました。

もう完全に真上ですね。

船の横壁はまったく見えません。



こちらは東側。

天気もよく晴れていて、四方向がガラス張りなので、素晴らしい眺望です。

コスモクロックもこの通り！



視点をちょっと離して見ると、島であることがわかります↓

手前から、コスモワールド、ワールドポートーズ、横浜赤レンガ倉庫ですね。
奥には、大さん橋も見えています。



あ、ちなみに、富士山やスカイツリーは見えませんでした……。

空は快晴だったんですが、空気が白くかすんでいて。
また行く機会があれば、リベンジしたいです。



南に目を向けると、横浜スタジアムが。

さすがにかなり小さいですが、人が入っているのがわかります。
望遠鏡を持ち込んだら、試合の様子が見える……かも？



こちらは西側。
あの森の中に野毛山動物園があるはずです。

そして最後に、北側をパチリ。



入場料1000円ですが、カフェやショップもあり、充実した展望台でした。
夜景も素晴らしいと思うので、また訪れる機会があれば、次回は夜に行きたいです！

【次回へ続く】

【横浜3】 山下公園 - 2014.04.28 Mon

ホテルの部屋の窓からは、こんな風景が見えました。

山下公園&氷川丸&ベイブリッジ。

高さはランドマークに負けますが、こちらも本当に素晴らしい眺めです。



さっそく山下公園の中を歩いてみましょう。

敷地が広々としていて、開放感がありますね。

木々の奥には横浜マリンタワーも見えています。



ちなみに山下公園は、2年前にも来たんですが、その時は曇りで空が真っ白でした。

<当時の記事>

<http://rakuda-library.seesaa.net/article/266593827.html>

今回は晴れてよかったです！



インド水塔。

以前は水飲み場として使われていたらしいです。

奥の建物はハッピーローソンで、お土産などが売られていました。



赤い靴はいてた女の子の像。

それから、かもめの水兵さんの記念碑もありました。

山下公園はモニュメントが多数で、何気なく散歩していても楽しいです。



広場の噴水↓

中央の女性の像は、横浜市の姉妹都市のサンディエゴ市から寄贈された、水の守護神だそうです。



マリンタワーにも登りたかったのですが、ランドマークの後では見劣りするに違いないと思い、結局のところ行きませんでした……。

ごめんね、マリンタワー。



振り向くと、こんな光景。

先程はあのビルの69階から周囲を見ていたわけですね。

そして、氷川丸もこの通り、2年前よりずっと綺麗に撮れました。



公園の出口には、素敵なランプが。

うーん。

さすが港町・横浜は、街灯もオシャレです。



山下公園の出口からは、中華街の門が見えました。

周囲にはビルが林立しているのに、いきなり場違い（悪い意味ではありません）な門が見えるので、初めて来た時はビックリしました。



以上、山下公園でした。

チャイナタウンについては、改めて写真をアップします。

【次回へ続く】

【横浜4】象の鼻パーク - 2014.04.29 Tue

こんばんは。
常木らくだです。

今日も引き続き、横浜旅行の写真を載せていきます。



横浜港の大さん橋。
ホテルの窓から撮った写真です。

もう少し左に目を向けると、象の鼻パークが見えました。



真ん中あたりの、海に突き出ているのが、象の鼻防波堤です。

下の写真の方が、わかりやすいかな？
確かに言われてみれば、象の鼻の形に見えますね。



周辺は公園になっています。
どこを向いても名所だらけで、写真を撮影するのが大変です。

と思っていたら、赤いボールが……？



なんと！
象の鼻の先端に、赤い風船(?)が！

かなりの大きさに、迫力がありません。



近くで見ると、ご覧の通り。

さすがは象の鼻パークです。

インパクト抜群のオブジェです。



公園の正面には、横浜税関のビルが。

通称クイーンと呼ばれる、レトロモダンな建築です。

塔の高さは51mで、横浜三塔の中で、もっとも高いそうです。



赤レンガ倉庫は、すぐ向かいに。

今回は時間の都合などもあって、倉庫の中へは入りませんでした。

また訪れる機会があれば、ちゃんと見学したいです。



そうそう。

夜に再度みなとみらいへ行き、夜景の写真を撮影しました。

寒かったですが、どこを向いてもキラキラしていて、とても素敵でした。



ブレブレだけど、自分のカメラでは、これが限界……。

そしてこちらは、反対側から撮影した、コスモクロック。

ホテルから観察したところ、イルミネーションは、24時終了みたいです。



以上、象の鼻パーク&その他色々でした。
次回はチャイナタウンの写真を紹介します。

【次回へ続く】

こんばんは、らくだです。

旅行日記の途中ですが、今日はちょっと休憩です。

あ、そういえば検索キーワードから、「常木らくだ、ようこそ」という、歓迎のコメントをいただきました。

ひょっとすると、横浜の方でしょうか？

もしそうだとしたら、ありがとうございます！

さてさて。

本日は4月末ということで、えんため、えんためガールズ、講談社ラノベ、富士見ラノベ文芸などの締切りでした。

それから、月としては5月ですが、明日はスニーカーの締切りです。

投稿された皆様は、お疲れ様でした！

追い込みの最中の皆様は、最後まで頑張りましょう！

えんためといえば、去年のガールズで通過できたことは、自信になりました。

だってね？

1次の段階とはいっても、少女小説で通過したの、5年目で初めてだったのよ？

そりゃもう、嬉しいですよ。

去年の成績はボロボロでしたが、あれが励みとなり、どうにか続けることができました。

まあとにかく、春の投稿はこれで終了。

来たるべき夏に向けて、また少しずつ、頑張ろうと思います。